

傍聴席からひとこと

身近な議会を目指して
さらなる工夫を

No. 44



みき しんご 三木 真牙 さん
大沢・29歳

平成27年第2回定例議会を傍聴させて頂きました。議会を傍聴するという経験は初めてで、とても興味深いものでした。議員の質問に対して事前に用意された回答を各課の担当が読みあげるだけの予定調和的な進行というイメージでしたが、さらなる再質問が続き、納得いくまで何度も繰り返し返しやり取りをしていました。

私は議会を傍聴したのはちようど、2016年度から復興事業に地元負担を導入する問題が議論されている中で、議会での質問も復興に関する質問がほとんどでした。町の復興のために、町民の代表である議員と役場の担当者が熱心に議論している様子を感じられました。

議会は広報やニュースでは知ることのできない貴重な対話の機会だと思いが、当日傍聴していたのは私を含め2名でした。議会を傍聴するというのは敷居が高く気軽に聞きに行きづらいのかと思います。町民にも身近に感じてもらう工夫が必要だと感じました。

例えば、私は図書館に関する仕事をしていますが、議会での質問に関する資料や本を展示したり、議会の紹介をすることで少しでも身近に感じてもらうことができると思います。また、議会でのやり取りを参考に、山田町と同じ課題を抱える先進地を紹介した本を選書するなど、議員に参考になる資料を提供することもできると思います。

今後とも議会を通じて町民と行政の間で対話を続け、よりよい町づくりが実現されることを願います。

議員の出欠状況

(第147号発行以降に開催された定例会、臨時会、主な全員協議会)
※紙面の関係から、活動の一部を抜粋して掲載しています。

日付	会議名	議員名													
		木村 洋子	黒沢 一成	田村 剛一	阿部 吉衛	尾形 英明	豊間根 信	佐々木 良一郎	坂本 正	山崎 泰昌	本木 敏明	阿部 幸一	吉川 淑子	稲川 勝憲	昆 暉雄
5月13日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5月25日	全員協議会	○	○	○	◇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月9日 ~11日	第2回定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月2日	第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…出席 ◇…病気、ケガ

あとながき

▼今回の定例会は任期の最後の議会、今まで質問した多くの問題の再確認や再度のお願いなど、議員としての仕事を全うしたいです▼町の復旧・復興を地域住民と共に考え、被災前より住みよい山田町に戻すよう議員として4年間頑張ってきました。その中で議員に与えられた義務の中の「長の招集に応じ、会議に出席すること」を6カ月間の病気入院で一時怠ったことは町民に対して大変ご迷惑をお掛けしたと思っております。人間は健康が一番大切なのだと感じました▼そこで、健康な体をつくる目的と河川敷地内の環境美化の推進も考えマレットゴルフ場を造りました。皆さんと一緒にゲームを通じて体力づくりや親睦等も含め、地域活動として健康維持に努めたいと思っております。健康で元気良く議員活動ができることを信じて任期まで頑張ります。(尾形)

◆発行責任者
議長 昆 暉雄

◆議会広報編集特別委員会
委員長 本木 敏明
副委員長 尾形 英子
委員 山崎 泰昌
委員 黒木 正成
委員 坂本 洋一
委員 山崎 泰昌

やまだ議会だよりには掲載に便しい再生紙と大豆油インキ(植物油)を使用しています。